

# まちかどフォトニュース

おもしろいこと、珍しいもの、どんなことでもいいので耳よりな情報をお知らせください。  
三好市 秘書広報課 ☎ 72-7646



## 細田選手 記念碑を前に新たな決意

ロンドン五輪のトライアスロン競技に出場した細田雄一選手の功績をたたえる記念碑の除幕式が9月21日、池田総合体育館で行われ、細田選手は記念碑を設置した後援会員らを前に「ロンドンで選手としてはひと段落しようと考えていましたが、1か月間ゆっくり考えてこのままでは終われないという気持ちがふつふつと湧いてきました。メダルを目標に次のオリンピックまで4年間走り続けようと決意しました。温かく見守っていただければ幸いです」と決意を述べました。

## 食材を命と捉えて 佐藤初女さん講演会

心と体をむすぶ食をテーマに、佐藤初女さん(90歳)による講演会が9月22日、三好保健センターで開催されました。講演では、「食材の一つ一つには、皆かけがえのない命が宿っており、命を頂いて生きている私たちは食材を命として捉えて、その命を生かすように調理することが大切。また一緒に食べることが子どもたちの教育にもいい」と語られました。その後、おむすび実習も開催され、参加者は佐藤先生の作るおむすびを参考に、食材一つ一つを大切にしながら、感謝の心を込めておむすびを作りました。



## 新たな保育所の完成を祝う

東祖谷地区の二つの保育所を統合した「東祖谷保育所」の開所式が9月4日に行われ、市関係者や入所児・保護者らが出席しました。はじめに除幕式が行われたあと開所宣言があり、新しい保育所の出発を祝いました。

東祖谷保育所は、「こども一人一人を大切にし保護者からも信頼され地域のニーズに応じた保育所」、「健康で安全な環境をつくりこどもの生理的な欲求を満たす保育所」を運営方針に保育を実施。定員20人、入所年齢は概ね5か月から、開所時間は月曜から土曜日の7時30分から18時までとなっています。

## 親子で楽しむ子育てイベント



三好市はぐくみクラブによる子育て支援イベントが9月25日に池田総合体育館で開催され、保育所や幼稚園に通っていない子どもたちと保護者ら約150人が参加しました。

この日は、風船を使った遊びや「人形劇ねこじゃらし」の公演が行われ、かわいい動物たちが登場する楽しいお話や手遊びに、会場は笑い声と笑顔でいっぱいになりました。帰りには、風船で作った動物や剣のプレゼントもあり、子どもたちは大喜びでした。

## 三縄小学校で交通安全教室



9月12日、秋の交通安全週間に先駆けて、三縄小学校で児童や幼稚園児を対象に交通安全教室が開催されました。

三好警察署からは、子どもたちに「道路で遊ばない、道路に飛び出さない、信号を守ること」の3つの約束を守るよう呼びかけました。また、子どもたちは、白バイやパトカーの役割について説明を受けた後、実際に白バイやパトカーの乗車体験も行い、交通安全の知識を深めました。

## これからもスポーツで地域交流



今年で31回目を迎えた池田博愛会の球技大会が、9月2日、三好高校で開催されました。博愛会のマスコットキャラクター「ハットくん」による始球式の後、ソフトボール13チームとソフトバレーボール18チームが熱戦を繰り広げました。地域の方との交流や親睦を深めようと毎年行われているこの大会。新しい第1回をさらに続けていこうと、熱意のこもったプレーや笑顔溢れる試合が行われ、参加者は心地よい汗を流しました。

## フランス人芸術家ロベラスさん迎え 実技研修会

黒沢湿原でストーンアート作品を制作中のフランス人芸術家オスカー・ロベラスさんを迎え、三好郡市の小中学校教育研究会工芸・美術部会による合同実技研修会が三好教育センターで開催されました。午後からは諏訪公園で、自分の心に留まった木々や風景などをスケッチする実技講習も行われ、参加した教員らは、ロベラスさんによる技術指導に熱心に耳を傾けながら作品を仕上げ、指導力の向上を図るとともに芸術を通じた異文化交流を深める貴重な研修となったようです。



## おかえりなさい 三好市観光大使 北山たけしさん

9月21日、祖谷平家まつりプレイベント「郷土芸能祭」が池田総合体育館で開催され、約1,000人の観客でにぎわいました。ステージでは琵琶の演奏、地元保存会による郷土芸能や民謡、いけだ阿波おどり観光連による阿波踊りなどが披露され、後半には、この春より三好市観光大使を務める北山たけしさんが9月19日に発売した新曲「雨の裏町」や三好市ゆかりの「剣山」など約12曲を熱唱しました。会場は帰ってきた観光大使の美声に酔いしれました。